

2007

2008

- 4** 市サッカー協会とラグビー協会が
スタジアム新設に関する陳情を行う
- 12 2** 地域リーグ決勝大会でバンディオンセ
神戸*に2-0で勝ちJFL昇格決定

*バンディオンセ加古川などを経てCento Cuore HARIMA(2025年時点)

- 3 16** カターレ富山戦が全国リーグ初戦
藤吉信次が最初のゴールを決める(△2-2)
- 11 23** ホーム戦会場として鞘ヶ谷を使用する
最後の試合となった(○2-1横河武蔵野)

2009

- 3 15** 本城での開幕戦(△0-0ジェフリザーブズ)に、
9,856人が来場する
- 6** バックスタンドのベンチシート化など
本城陸上競技場の改修工事に着手
- 10 2** 来シーズンのチーム名を
「ギラヴァンツ北九州」に変更すると発表
- 11 15** 浜川競技場(群馬)で開催されたアルテ高崎戦で
Jリーグ入会圏内(4位以上)を確定させる
- A 29** 本城陸上競技場でシーズン最終戦(△1-1町田)
試合後にセレモニーが行われる
- 12 6** コレット、小倉駅前で記念イベントが開かれる



バックスタンド左奥が「ゴール裏」エリア



最終戦後の監督、選手たち

A

// フォーマーション

中嶋雄大 大島康明
(長谷川太郎) (宮川大輔)
(河内勇太) (藤吉信次)

日高智樹 関 光博
(佐藤真也)

佐野裕哉 桑原裕義

片野寛理 川鍋良祐 伊藤琢矢 重光貴葵
(富士祐樹) (タチコ)

水原大樹

// 主要データ

監督 与那城ジョージ
キャプテン 桑原裕義
スローガン
リーグ戦 JFL 4位(16勝10分8敗)
天皇杯 1回戦敗退

// 登録選手一覧

水原大樹 富士祐樹
清水圭介 永野 諒
船津佑也 重光貴葵
タチコ 市村 瞬
伊藤琢矢 片野寛理
ドグラス 川鍋良祐
佐藤真也 桑原裕義

//

日高智樹 藤吉信次
佐野裕哉 宮川大輔
久保田勲 中嶋雄大
森本惟人 古賀宗樹
小野信義 河内勇太
関 光博 長谷川太郎
アラン 大島康明

ユニフォーム アンプロ
胸スポンサー (TEAM Kitakyu)
※共同スポンサー

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2010

// 通年のトピック //

- Jリーグ** Jリーグ通算入場者数が1億人を突破(8月)
国内 小惑星探査機はやぶさが地球に帰還(6月13日)
世界 iPhone4が発売されスマートフォンの普及が進む

// タイムライン //

- A** 2 3 筑豊電気鉄道でラッピングトレインが運行開始
 14 北九州市長杯招待サッカー大会を開催
 3 7 ニッパツ三ツ沢球技場での横浜FC戦でJリーグ初戦を迎える(●0-2)
 14 ホームスタジアムでの初戦は黒星(●1-3徳島)J初得点は中嶋。佐野のフィードを右足で決めた
 21 東京ヴェルディ戦で初勝利を挙げる(○1-0、同年のリーグ戦勝利はこの1勝のみ)
 4 4 千葉との試合(●0-3)がNHK BS1で生中継(J2リーグ戦が放映されるのは異例)
 9 5 天皇杯2回戦で草津を3-1で下し、公式戦2勝目
B 11 5 与那城ジョージ監督の退任を発表
 15 北九州市が小倉駅北側を新スタジアムの建設予定地として発表。本格的な検討が始まる
C 23 北九州市立大の学生グループ「NavyWavy」が作製したビッグフラッグが披露される
 30 三浦泰年監督の就任が発表される



ホーム開幕戦の顔ぶれ

A



与那城ジョージ監督の退任も祝った

B



準備をする学生たち

C

// フォーマーション //

中嶋雄大 大島康明
 (池元友樹) (宮川大輔)
 (長谷川太郎) (レオナルド)

関 光博 ウェリントン
 (村松 潤)

佐野裕哉 桑原裕義
 (小森田友明) (タチコ)

日高智樹 長野 聡 河端和哉 佐藤真也
 (富士祐樹) (川鍋良祐) (重光貴葵)
 (多田高行)

水原大樹

// 主要データ //

監督 与那城ジョージ
 キャプテン 佐野裕哉
 スローガン 感動創出
 リーグ戦 J2 19位(1勝12分23敗)
 天皇杯 3回戦敗退

ユニフォーム アンプロ
 胸スポンサー (Kitakyushu)
 ※共同スポンサー

// 登録選手一覧 //

水原大樹 佐藤真也
 時久省吾 富士祐樹
 船津佑也 関 光博
 タチコ 重光貴葵
 伊藤琢矢 多田高行
 長野 聡 片野寛理
 河端和哉 川鍋良祐

桑原裕義 池元友樹
 日高智樹 宮川大輔
 佐野裕哉 中嶋雄大
 村松 潤 長谷川太郎
 小森田友明 河内勇太
 ウェリントン 大島康明
 レオナルド

2011

// 通年のトピック //

- 国内** 東日本大震災が発生(3月11日)
- 国内** 九州新幹線が全線開業(3月12日)
- 日本代表** 女子W杯で代表(なでしこジャパン)が初優勝

// タイムライン //

- 2 1** 社名を「株式会社ギラヴァンツ北九州」に変更
事務所を商工貿易会館から AIM に移転
- 3 6** スタジアムDJにTOM G氏が就任
(前年までは門司正弘氏などが務めた)
- 11** 東日本大震災の発生により、試合開催を延期
J2は第2節から第7節までが対象となる
- A 23** 北九州市内各地で募金活動を開始
- 27** サガン鳥栖とのチャリティーマッチを本城で開催
- 4 24** 本城開催の鳥取戦でリーグ戦再開(●0-2)
Jリーグ全体では前日の23日が再開日となった
- 30** アウェイでの愛媛戦に勝利し(○3-0)、
前年からの連続未勝利記録を35で止める
- B 5 8** 水戸戦に際し、チャリティーオークション、招待券
寄贈、TEAM AS ONEフラッグ掲示などを実施
- C 8 10** Jリーグファンサイト「J's GOAL」で
池元友樹が7月のJ2月間MIPに選出
- 10 22** Jユースカップにギラヴァンツ北九州U-18が出場



小倉駅前、黒崎駅前などで街頭募金活動

A



水戸戦でチャリティー活動などを実施

B



トロフィーを持つ池元友樹

C

// フォーマーション //

池元友樹 林 祐征
(長野 聡) (大島康明)
(レオナルド)
(宮川大輔)

安田晃大
(永畑祐樹)

森村昂太

木村祐志

桑原裕義
(キム ジョンピル)

多田高行 福井諒司 宮本 亨 関 光博
(小森田友明) (重光貴葵)

佐藤優也

// 主要データ //

監督 三浦泰年
キャプテン 木村祐志
スローガン 一心
リーグ戦 J2 8位(16勝10分12敗)
天皇杯 3回戦敗退

// 登録選手一覧 //

水原大樹 富士祐樹
時久省吾 重光貴葵
佐藤優也 福井諒司
武田 大 佐藤真也
河端和哉 川鍋良祐
キム スヨン 多田高行
長野 聡 宮本 亨

// //

桑原裕義 橋村祐太 林 祐征
小森田友明 オ スクロク レオナルド
佐野裕哉 キム ジョンピル 安田晃大
関 光博 中原秀人 河内勇太
大島康明
池元友樹
宮川大輔

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2012

// 通年のトピック //

- Jリーグ** クラブライセンス制度を導入
- Jリーグ** ユニフォームの裾をパンツに入れる規定を撤廃
- 市内** B-1グランプリが小倉北区で開催される(10月)

// タイムライン //

- 1 31** 前年限りで引退した桑原裕義氏がクラブアンバサダーに就任
 - A 6 27** 渡大生がU-19日本代表に選出
 - 8 19** アビスパ福岡とのダービーで初勝利(0-2)
 - B 9 3** 魚町銀天街、旦過市場などで選手がPR活動
 - 8** 下関市宮下関陸上競技場で初めて公開練習
 - 28** 初導入のクラブライセンス制度で、J2ライセンスが交付。J1ライセンス基準を未充足とされた
- 横手敏夫社長は「(チームへの説明は)大変つらい報告だった」と述べ、「J1に定着してアジア、世界で闘えるクラブになることが目的。夢を叶えるために2017年のスタジアム完成をただ待っているわけにはいかないと思っている」と話した。三浦泰年監督は11月15日の記者会見で「現実突きつけられた日は非常に苦しい思いだった。悩みながら(退任を)判断した」と振り返った。
- C 10 28** TOTOとtotoのコラボ「トートトト」を開催
 - 11 14** 三浦泰年監督が退任へ
 - 12 6** 柱谷幸一監督の就任が発表される



新門司球技場で報道対応する渡大生

A



旦過市場の前を歩く選手たち

B



桑原裕義さんのシュートに反応する便器型GK

C

// フォーマーション //

端戸 仁 池元友樹
(林 祐征) (常盤 聡)
(渡 大生) (レオナルド)

安田晃大

竹内 涼 木村祐志
(鈴木慎吾) (安田晃大)
(森村昂太)

新井涼平
(中原秀人)

多田高行 キローラン木鈴 宮本 亨 関 光博
(富士祐樹) (キム ジョンビル) (小森田友明) (川鍋良祐)
(登尾顕徳)

佐藤優也

// 主要データ //

監督 三浦泰年
キャプテン 木村祐志
スローガン 一心
リーグ戦 J2 9位(19勝7分16敗)
天皇杯 2回戦敗退

// 登録選手一覧 //

佐藤優也 富士祐樹
武田 大 関 光博
キローラン菜入 登尾顕徳
大森圭悟 多田高行
宮本 亨 キローラン木鈴
小森田友明 高野光司
長野 聡 川鍋良祐

キム ジョンビル 新井涼平 端戸 仁
木村祐志 中原秀人 渡 大生
森村昂太 鈴木慎吾 加部未蘭
安田晃大 大島康明
竹内 涼 池元友樹
永畑祐樹 常盤 聡
レオナルド 林 祐征

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2013

// 通年のトピック //

- Jリーグ** ウィンドーを問わない育成型期限付き移籍を導入
国内 東京でのオリンピック開催が決定
世界 PlayStation 4、Xbox Oneなど発表・発売

// タイムライン //

- A 1 13** 新加入選手の記者会見を開催
この年は大半の選手が入れ替わる中で始動した
- 2 17** 仁川ユナイテッドF.C.との
国際交流試合を初開催(●0-2)
- B 23** 北九州メディアドームでキックオフフェスタを開催
- C 4 29** 北九州市制50周年を記念した
夏季限定ユニフォームを発表
- 6 25** 北橋健治北九州市長が定例会見で
新スタジアムの建設着手を表明
- 8 25** 悪天候のためアウェイでの熊本戦が中止となる
- 9 1** カードフェスタを初開催
- 11 29** ファン投票で決める「J2 Exciting 22」の一人に
小手川宏基が選出される
- 12 28** 松本拓也が選手会主催の
震災復興支援チャリティーマッチに出場



多くの新戦力を迎えた

A



キックオフフェスタ

B



古代理の色を使った夏季限定ユニフォーム

C

// フォーマーション //

池元友樹 大島秀夫
(キム ドンフィ) (渡 大生)
(柿本健太)

森村昂太 小手川宏基
(井上翔太) (内藤洋平)

八角剛史 新井純平
(アン ヨンギュ) (鈴木修人)

富士祐樹 前田和哉 渡邊将基 宮本 亨
(多田高行) (市川恵多) (松本陽介)

武田博行
(松本拓也)
(武田 大)

// 主要データ //

監督 柱谷幸一
キャプテン 前田和哉
スローガン 一新
リーグ戦 J2 16位(13勝10分19敗)
天皇杯 3回戦敗退

// 登録選手一覧 //

武田博行 多田高行
松本拓也 田中優毅
武田 大 市川恵多
宮本 亨 松本陽介
渡邊将基 谷口 功
前田和哉 鈴木修人
富士祐樹 森村昂太

// //

八角剛史 イグノ
小手川宏基 井上翔太
内藤洋平 大島秀夫
新井純平 池元友樹
アン ヨンギュ 渡 大生
山之内優貴 キムドンフィ
ナム イルウ 柿本健太

ユニフォーム ボネーラ
胸スポンサー TOTO

2014

// 通年のトピック //

- Jリーグ** 審判団内の無線通信システムをJ1、J2で導入
- Jリーグ** J3リーグを創設
- 国内** 消費税率が8パーセントとなる(4月1日)

// タイムライン //

- A 2 16** 仁川ユナイテッドF.C.との国際交流試合を開催(●0-1)
- 20** 水巻町とフレンドリータウン協定を締結
- B 3 7** 筑豊電気鉄道のラッピングトレインがリニューアル
- 17** 北九州市立大学都市政策研究所がギラヴァンツ北九州アーカイブを開設
- 4 13** 中間市、芦屋町、遠賀町、岡垣町とフレンドリータウン協定を締結
- 7 15** フレンドリータウンで学校訪問事業を初開催
- C 8 8** 北九州市立藍島小学校で特別授業(池元友樹、松本拓也両選手が訪問)
- 9 29** J2クラブライセンス交付(本城陸上競技場がJ1ライセンス相当を未充足)
- 12 9** Jリーグフェアプレー賞を受賞
本城陸上競技場がベストピッチ賞を受賞



国際交流試合の記者会見

A



黒崎駅を発車するラッピング列車

B



渡船で藍島を目指す

C

// フォーマーション //

池元友樹 (渡 大生)	原 一樹 (大島秀夫) (柿本健太)
井上翔太 (内藤洋平)	小手川宏基 (川島大地)
八角剛史 (下村東美) (山之内優貴)	風間宏希 (鈴木修人) (新井純平)
富士祐樹 (多田高行)	前田和哉 (市川恵多)
渡邊将基 (寺岡真弘)	星原健太 (宮本 亨)
大谷幸輝	

// 主要データ //

監督 柱谷幸一
キャプテン 前田和哉
スローガン 一進
リーグ戦 J2 5位(18勝11分13敗)
天皇杯 準々決勝敗退(ベスト8)

ユニフォーム ボネーラ
胸スポンサー TOTO

// 登録選手一覧 //

大谷幸輝	前田和哉	梶原夕希也	新井純平	大島秀夫
松浦尚人	富士祐樹	鈴木修人	山之内優貴	柿本健太
武田 大	多田高行	下村東美	風間宏希	
松本拓也	星原健太	八角剛史	井上翔太	
鈴木彩貴	市川恵多	小手川宏基	原 一樹	
宮本 亨	田中優毅	内藤洋平	池元友樹	
渡邊将基	寺岡真弘	川島大地	渡 大生	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2015

// 通年のトピック //

Jリーグ 明治安田生命保険がJリーグ全体の
タイトルパートナーとなる

世界 米マイクロソフトがWindows10を発売

// タイムライン //

この年、応援に使用する用語に関して
クラブとサポーターグループの対立が表面化

- 3 17** 宮若市、直方市、小竹町、鞍手町と
フレンドリータウン協定を締結
- A 5 18** わっしょい百万夏まつりとの
コラボユニフォームを発表
- 22** クラブ公式応援歌「燃えろギラヴァンツ〜太陽に
向かって〜」を作曲した大内義昭氏が逝去
- B 10 28** あるあるCityの2階にオフィシャルショップ
「ギラ スクエア」がオープン
- 11 6** 応援をめぐるトラブルでクラブが
サポーター14人に入場禁止を通告
- C 12 6** 応援に関してクラブが説明会を開催
- 21** Jリーグフェアプレー賞とベストピッチ賞を
2年連続受賞
- 31** 横手敏夫社長が辞任し、
原憲一常務取締役強化本部長が社長に就任



わっしょい百万夏まつりとのコラボレーション

A



ギラ スクエア

B



クラブ側主催の応援に関する説明会

C

// フォーマーション //

原 一樹 小松 塁
(渡 大生) (大島秀夫)
(大塚翔平)
(近藤祐介)

井上翔太 小手川宏基
(内藤洋平)
(小谷健悟)

加藤弘堅 風間宏希
(井上翔太) (八角剛史)
(新井純平)

川島大地 前田和哉 西嶋弘之 星原健太
(弓崎恭平) (市川恵多) (寺岡真弘) (宮本 亨)

鈴木彩貴
(阿部伸行)
(中山開帆)

// 主要データ //

監督 柱谷幸一
キャプテン 前田和哉
スローガン 一心 夢へ、ホッ!
リーグ戦 J2 7位(18勝5分19敗)
天皇杯 2回戦敗退

ユニフォーム ボネーラ
胸スポンサー TOTO

// 登録選手一覧 //

阿部伸行 寺岡真弘
鈴木彩貴 多田高行
中山開帆 宮本 亨
藤野聖也 弓崎恭平
前田和哉 市川恵多
西嶋弘之 梶原タ希也
星原健太 風間宏希

小手川宏基 小谷健悟 近藤祐介
川島大地 山之内優貴
井上翔太 小松 塁
加藤弘堅 原 一樹
市川恵多 渡 大生
内藤洋平 大塚翔平
新井純平 大島秀夫

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2016

// 通年のトピック //

- 国内** 北海道新幹線が開業(3月26日)
- 国内** 熊本地震が発生(4月14日)
- 世界** ブラジル・シャペコエンセの航空機事故(11月29日)

// タイムライン //

- 2 14** 北海道コンサドーレ札幌と
プレシーズンマッチを開催 (●0-2)
- A 3 6** レノファ山口 FC との関門海峡ダービーを
初開催 (●0-1)
新門司球技場に人工芝グラウンドを新設
- 5 22** 行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、
上毛町、築上町とフレンドリータウン協定を締結
- 6 27** 新スタジアムでの一体感醸成などを主眼に
サポーターミーティングを開催
- B 10 12** 北九州市とタイとの文化交流事業の一環で
サッカーによる交流会を開催(計7回)
- 11 20** モンテディオ山形戦に敗れ、J3降格が決定
- C 21** 柱谷幸一監督の退任が決定
この年、サポーター団体「KITAKYU NERDS」
が発足。翌年から応援グッズ貸し出しなどを実施



関門海峡ダービーフラッグ

A



タイとの交流事業

B



「悔しい思いでいっぱいだ」と語った柱谷幸一監督

C

// フォーマーション //

小松 皇 (池元友樹)	原 一樹 (ロドリゴ) (小谷健悟) (大島秀夫)	新井純平 (加藤弘堅) (花井 聖) (八角剛史)	星原健太
本山雅志 (井上翔太) (内藤洋平)	小手川宏基 (福森健太)		
風間宏希	福田俊介 (刀根亮輔) (寺岡真弘)		
川島大地 (石神直哉)	西嶋弘之 (前田和哉) (市川恵多)		
阿部伸行 (鈴木彩貴)			

// 主要データ //

監督 柱谷幸一
キャプテン 前田和哉
スローガン 一心 夢へ、ステップ!
リーグ戦 J2 22位(8勝14分20敗)
天皇杯 2回戦敗退

ユニフォーム ボネーラ
胸スポンサー TOTO

// 登録選手一覧 //

阿部伸行	西嶋弘之	刀根亮輔	川島大地	大島秀夫
鈴木彩貴	多田高行	風間宏希	花井 聖	ロドリゴ
中山開帆	弓崎恭平	八角剛史	新井純平	小松 皇
石神直哉	寺岡真弘	小手川宏基	小谷健悟	
星原健太	梶原タ希也	井上翔太	本山雅志	
市川恵多	福田俊介	加藤弘堅	原 一樹	
前田和哉	福森健太	内藤洋平	池元友樹	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2017

// 通年のトピック //

- Jリーグ** リーグ戦中継がスカパー!からDAZNに移行
- 国内** 九州北部豪雨で朝倉市、東峰村などで甚大な被害
- 市内** スペースワールドが太陽系外へ旅立つ(12月31日)

// タイムライン //

- A** **2 18** ミクニワールドスタジアム北九州が開場
サンウルブズのラグビー戦がこけら落とし
選手寮機能を備えた「あべりあ浅野」が竣工、
クラブ事務所も同所1階に移転
- A** **3 12** J3リーグが開幕し、ミクスタで初の
Jリーグ公式戦が開催される(△1-1 vs.秋田)
サポーターグループ「ULTRAS SUNBURST」
が発足。10月に「YELLOW WALLS」も始動
入場時のチャントが「友よ」(岡林信康)から
「海 その愛」(加山雄三)がベースの「海よ」となる
スタジアムDJが八木徹氏に交代
- B** **6 10** ミクスタ史上初のサッカーでの「海ポチャ」を
GK高橋拓也が記録。クリアボールが飛び出した
- 7 22** J3発足後のリーグ通算2000ゴール目の
メモリアルを池元友樹が達成(味フィ西で)
- 9 17** 和歌山開催のセレッソ大阪U-23戦が台風で中止
(紀三井寺で初のJ公式戦となる試合だった)
- 12 5** 原憲一社長が退任し、翌年1月1日付で
玉井行人氏が社長となることが発表される



開幕戦はJ3記録を塗り替える入場者数となった

A



ボールを抱えて質問に答える高橋拓也

B



1年でのJ2復帰は叶わなかった

// フォーマーション //

池元友樹 (茂 平)	水永翔馬 (平井将生) (小松 塁)		
井上翔太 (本山雅志) (安藤由翔)	小谷健悟 (川島大地)		
花井 聖 (内藤洋平) (八角剛史)	小野寺達也 (山藤健太)		
石神直哉 (浦田 樹) (神崎大輔)	刀根亮輔 (鈴木翔登) (福田俊介)	加藤弘堅 (西嶋弘之) (前田和哉)	福森健太 (弓崎恭平)
	高橋拓也 (山岸範宏)		

// 主要データ //

監督 原田武男
キャプテン 池元友樹
スローガン 一心 夢ヘリスタート
リーグ戦 J3 13位(11勝7分16敗)
天皇杯 2回戦敗退

ユニフォーム ボネーラ
胸スポンサー 安川電機

// 登録選手一覧 //

山岸範宏	西嶋弘之	福田俊介	紀藤隆翔	茂 平
高橋拓也	浦田 樹	加藤弘堅	小野寺達也	水永翔馬
中山開帆	刀根亮輔	内藤洋平	梶原夕希也	池元友樹
石神直哉	八角剛史	川島大地	小谷健悟	平井将生
福森健太	井上翔太	花井 聖	孫 峻崗	小松 塁
鈴木翔登	神崎大輔	中原秀人	本山雅志	
前田和哉	弓崎恭平	山藤健太	安藤由翔	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2018

// 通年のトピック //

- 日本代表** W杯ロシア大会でラウンド16進出
Jリーグ ミクスタで開催のJユースカップ決勝で
 Jリーグ主催の公式戦として初めてVARを導入

// タイムライン //

- A** **2 17** 北海道コンサドーレ札幌との
 プレシーズンマッチを開催 (△0-0)
- 5 17** 街頭での告知活動「街なかギラヴァンツ」を
 定期的に開催へ
- 6 17** 森下仁之監督との契約を解除。
 シーズン途中での解任はクラブ史上初
- B** **20** 柱谷哲二氏の監督就任を発表
- 7 7** 6月末からの豪雨の影響でミクスタで開催予定の
 鹿児島ユナイテッドFC戦が延期となる
- 8 8** カンボジア1部ブノンベン・クラウンFCとパート
 ナーシップ提携締結
- C** **25** ギラヴァンツ・サマー・フェスティバル
 (ギラフェス)を開催。12,812人が来場
- 12 2** 17チーム中17位の最下位でシーズンを終えた
 最終節はスコアレスドロー(△0-0福島)
- 17** 小林伸二氏の監督およびスポーツダイレクター
 への就任を発表



ボールを鮮やかに扱う池元友樹

A



柱谷哲二監督

B



ギラフェス対象試合の打ち上げ花火

C

// フォーマーション //

池元友樹 (茂 平)	水永翔馬 (平井将生) (小松 塁)		
井上翔太 (本山雅志) (安藤由翔)	小谷健悟 (川島大地)		
花井 聖 (内藤洋平) (八角剛史)	小野寺達也 (山藤健太)		
石神直哉 (浦田 樹) (神崎大輔)	刀根亮輔 (鈴木翔登) (福田俊介)	加藤弘堅 (西嶋弘之) (前田和哉)	福森健太 (弓崎恭平)
高橋拓也 (山岸範宏)			

// 主要データ //

監 督	森下仁之／柱谷哲二	ユニフォーム	ボネーラ
キャプテン	川上 竜	胸スポンサー	安川電機
スローガン	to the next stage ～この北九州(まち)とともに		
リーグ 戦	J3 17位(6勝9分17敗)		
天 皇 杯	※県予選決勝敗退		

// 登録選手一覧 //

高橋拓也	野口 航	花井 聖	池元友樹
中山開帆	ベ ス ヨ ン	紀藤隆翔	平井将生
福森健太	茂 平	小野寺達也	安藤由翔
浦田 樹	井上翔太	小谷健悟	前田央樹
福田俊介	加藤弘堅	本山雅志	チョン ウォンジェ
有園真吾	内藤洋平	川上 竜	フェホ
川島 将	川島大地	藤原奏哉	ダヴィ

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2019

// 通年のトピック //

- 国内** 天皇即位、新元号「令和」が幕開け(5月1日)
- 国内** ラグビーワールドカップが日本で開幕(9月2日)
- 国内** 消費税率が10%となる(10月1日)

// タイムライン //

- 2** チアリーディングチーム Splash 活動休止
- A 3 7** 小倉駅で試合 PR と一日駅長任命式が行われる
- 4 11** 小林伸二監督が3月のJ3最優秀監督賞を受賞(小林監督は6月度も受賞)
- 10 23** ギラヴァンツ スポーツ哲学研究所設立
- B 11 24** ミクスタでの讃岐戦を4-0で勝利し、J2昇格(2位以上)が確定
- C 12 1** ホーム最終戦の鳥取戦(△1-1)で勝ち点1を積み、J3優勝を飾る
- 8** 11月12月度J3月間MVPに加藤弘堅が選出される



ミクスタでのセレモニーと記念撮影



小林伸二監督と内藤洋平キャプテン



J2昇格を見届けたミクスタのサポーター



シャーレを受け取る池元友樹副キャプテン

// フォーマーション //

池元友樹 町野修斗
(北川柊斗) (ディサロ燦シルヴァーノ)
(佐藤颯汰) (本山雅志)

國分伸太郎 新垣貴之
(茂 平) (高橋大悟)
(川島大地) (椿 直起)
(井上翔太)

加藤弘堅 藤原泰哉
(川上 竜) (内藤洋平)

福森健太 寺岡真弘 岡村和哉 野口 航
(生駒 仁) (河野貴志)

高橋拓也
(後藤大輝)

// 主要データ //

監督 小林伸二 ユニフォーム ボネーラ
キャプテン 内藤洋平 胸スポンサー TOTO
スローガン CHANGE FOR KITAKYUSHU ~この北九州(まち)のために
リーグ戦 J3 優勝(19勝9分6敗)
天皇杯 2回戦敗退

// 登録選手一覧 //

高橋拓也	野口 航	茂 平	藤原泰哉	佐藤颯汰
後藤大輝	新井博人	高橋大悟	川上 竜	本山雅志
中山開帆	生駒 仁	川島大地	内藤洋平	
田中悠也	河野貴志	椿直起	池元友樹	
福森健太	打越大樹	井上翔太	町野修斗	
寺岡真弘	國分伸太郎	紀藤隆翔	北川柊斗	
岡村和哉	新垣貴之	加藤弘堅	ディサロ燦シルヴァーノ	

2020

// 通年のトピック //

- Jリーグ** J1でVARを導入(本格導入は翌年に延期)
- 世界** 新型コロナウイルスの流行で経済社会活動が停滞
- 国内** コロナ禍で初の緊急事態宣言発出(4月7日)

// タイムライン //

- 2 23** ミクスタで初のJ2。福岡と開幕戦を戦う(●0-1)
- 25** 第2節以降の開催延期が発表される
- 4 5** トレーニングを中止

Jリーグは5月14日、感染を防ぎながら試合を再開させるために「Jリーグ 新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を策定し、数度にわたり更新。統一的なPCR検査、練習や試合での密接を避ける方策などを実行に移し、試合の無観客開催、収容率50%未満または上限5千人とする有観客開催などの考え方を示した。6月23日には、下位カテゴリへの降格を行わない▽選手交代枠の3から5への拡大▽交代回数の制限▽VARの中止(J1)▽安定開催融資規定の限時的措置導入などを理事会で決定。

- 5 19** 少人数のグループメニューで練習を再開
- 6 27** 無観客試合でリーグ戦を再開(●0-2、長崎)
- 7 15** ミクスタで有観客試合が行われる(△0-0京都)
ゴール裏スタンドで掲出するビッグフラッグのクラウドファンディングを開始。12月に公開

A 10 10 Jリーグ加盟10周年記念ユニフォームを10月のホーム戦3試合で着用

B 12 14 池元友樹が現役引退を発表



通常通り行われた島原キャンプ(1月)



記念ユニフォーム姿のディサロ燦シルヴァーノ



池元友樹の現役引退記者会見(12月22日開催)

// フォーマーション //

ディサロ燦シルヴァーノ			
町野修斗 (池元友樹)		鈴木国友	
椿 直起 (新垣貴之)		高橋大悟 (佐藤 亮)	
針谷岳晃 (國分伸太郎)		加藤弘堅 (川上 竜)	
福森健太 (永田拓也)	村松航太	岡村和哉 (生駒 仁)	藤原泰哉 (野口 航)
	永井堅梧 (高橋拓也)		

// 主要データ //

監督 小林伸二
キャプテン 川上 竜
スローガン AGGRESSIVE CHALLENGER ~新たな頂に向かって~
リーグ戦 J2 5位(19勝8分15敗)
天皇杯 (参加資格なし)

// 登録選手一覧 //

永井堅梧	野口 航	前田紘基	藤原泰哉	鈴木国友
高橋拓也	永田拓也	高橋大悟	内藤洋平	佐藤 亮
後藤大輝	新井博人	加藤弘堅	永野雄大	池元友樹
田中悠也	寺岡真弘	國分伸太郎	斧澤隼輝	佐藤颯汰
福森健太	河野貴志	椿 直起	針谷岳晃	
岡村和哉	生駒 仁	川上 竜	ディサロ燦シルヴァーノ	
村松航太	佐藤喜生	新垣貴之	町野修斗	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2021

// 通年のトピック //

- Jリーグ** 声出し応援などを前年に引き続いて禁止
- Jリーグ** Jリーグチームの上限を60とすることが決定
- 国内** 1年延期となった東京五輪が開催される

// タイムライン //

- A** **1 24** 厳戒態勢での新体制発表会を実施
会場を公表せず報道とオンラインのみで公開
- 2 12** 入場者数の誤集計と報告遅延でJリーグから
けん責と罰金200万円の処分
- 6 1** 三菱ケミカル敷地内に人工芝グラウンドが竣工
アカデミーの練習・試合会場として使用開始
- 13** 緊急事態宣言に伴い沖縄県で開催の
琉球戦が無観客で行われる
- 8 22** ギラヴァンツサマーフェスティバル(ギラフェス)を
2年ぶりに開催(8月22、28日の2試合を対象)
- 11 21** U-18福岡県リーグ2部Bが終了し、
ギラヴァンツ北九州U-18が11位で県1部に昇格
- 12 5** アウェイでの山形戦に敗れ(●1-5)、
J3降格が確定
- 6** 小林伸二監督が退任し、
スポーツダイレクター職に専任
- 17** 天野賢一コーチの次期監督就任が発表される



発言者以外はマスク姿

A



新体制発表会のフォトセッション



2回目の緊急事態宣言解除直後の水戸戦(3月6日)

// フォーマーション //

前川大河 (富山貴光) (狩土名禰)	佐藤 亮 (佐藤颯汰) (平山 駿)
新垣貴之 (椿 直起)	高橋大悟 (斧澤隼輝)
針谷岳晃 (井澤春輝) (六平光成)	西村恭史 (永野雄大)
永田拓也 (前田紘基) (乾 貴哉) (新井博人)	村松航太 (河野貴志) (生駒 仁) (野口 航) (佐藤喜生) (藤谷 壮) (本村武揚)
岡村和哉 (吉丸洵梓) (加藤有輝) (志村 滉)	福森健太

// 主要データ //

監督	小林伸二	ユニフォーム	パナソニック
キャプテン	村松航太	胸スポンサー	安川電機
スローガン	KEEP YOUR HEART BURNING ~ 私たちは挑み続ける~		
リーグ戦	J2 21位(7勝14分21敗)		
天皇杯	2回戦敗退		

// 登録選手一覧 //

吉丸洵梓	永田拓也	本村武揚	西村恭史	富山貴光
田中悠也	生駒 仁	乾 貴哉	永野雄大	狩土名禰
加藤有輝	新井博人	藤谷 壮	井澤春輝	平山 駿
志村 滉	佐藤喜生	高橋大悟	六平光成	佐藤颯汰
村松航太	河野貴志	前川大河	斧澤隼輝	
岡村和哉	野口 航	新垣貴之	椿 直起	
福森健太	前田紘基	針谷岳晃	佐藤 亮	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2022

// 通年のトピック //

- 日本代表** W杯カタール大会で16強。「ブラボー」が流行
市内 旦過市場大火(4月19日、8月10日)
国内 安倍晋三元首相が銃撃される(7月8日)

// タイムライン //

- 1 24** 田中悠也に小倉北署から感謝状贈呈
認知症男性の発見への協力で
- A 4 19** 同日未明から旦過市場で火災が発生
その後の試合などで支援イベント等を開催
- 28** 同日開業のジ・アウトレット北九州に
フットサルコート Gira Park HIGASHIDA 開設
- 5 17** 4月3日(今治戦)の高澤優也の得点が
4月度J3月間ベストゴールに選ばれる
- 6 1** サポーターカンファレンスをオンライン開催
- 9 18** 台風接近のためアウェイ鹿児島戦が延期
- 11 9** 天野賢一監督の退任を発表
- 12 7** 翌年1月1日付で石田真一氏が代表取締役社長、
玉井行人氏が取締役会長となる人事を発表
- 8** 田坂和昭監督の就任を発表
- B 6** ギラヴァンツ U-18 所属の坪郷来紀が
トップチーム昇格



公開で行われた新体制発表会



「ともにがんばろう 旦過」と書かれたシャツ



坪郷来紀(中央)と手嶋、小林両ダイレクター

// フォーマーション //

前川大河 (平山 駿) (狩土名禰)	上形洋介 (高澤優也) (中山雄希)		
藤川虎太郎 (平原隆暉)	佐藤 亮 (池高暢希)		
西村恭史 (井野文太) (井澤春輝)	永野雄大 (六平光成) (針谷岳晃) (前田紘基)		
永田拓也 乾 貴哉	河野貴志 (中塩大貴)	本村武揚 (藤原広太郎)	藤谷 壮 (長谷川光基)
加藤有輝 (吉丸絢梓) (後藤大輝)			

// 主要データ //

監督	天野賢一	ユニフォーム	ペナルティ
キャプテン	前川大河	胸スポンサー	安川電機
スローガン	北九州の逆襲 ~REGAIN STRENGTH REBURNING~		
リーグ戦	J3 13位(11勝7分16敗)		
天皇杯	1回戦敗退		

// 登録選手一覧 //

加藤有輝	本村武揚	西村恭史	藤川虎太郎	高澤優也
吉丸絢梓	藤谷 壮	永野雄大	佐藤 亮	狩土名禰
後藤大輝	乾 貴哉	井野文太	平原隆暉	中山雄希
田中悠也	中塩大貴	六平光成	池高暢希	
志村 滉	藤原広太郎	井澤春輝	前川大河	
永田拓也	長谷川光基	針谷岳晃	上形洋介	
河野貴志	伊東進之輔	前田紘基	平山 駿	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2023

// 通年のトピック //

- Jリーグ** 奈良とFC大阪が加入しJリーグが60クラブとなる
- Jリーグ** J3マークをJ1、J2と同じデザイン(色違い)に変更
- 国内** 新型コロナウイルスを5類感染症として制限を緩和(5月)

// タイムライン //

- 1 24** 三菱ケミカル、県立行橋高との資源循環実証実験が日本オープンイノベーション大賞特別賞に選出
- 5 22** 成績低迷で石田真一社長が「強い危機感がある。状況を改善していく」とする声明を発表
- A 8 19** 琉球戦に敗れ最下位再転落。その後は浮上できず
- 9 5** 田坂和昭監督が辞任し、小林伸二氏が再登板
- 12** 選手がホームタウン・フレンドリータウンの魅力を発信する「応援大使」を創設
- 10 18** 新門司球技場に天然芝コート1面を増設
- 24** 本山雅志氏がJリーグの功労選手賞を受賞
- 11 12** J3最下位が確定
- B 22** 小林伸二氏が監督とスポーツダイレクターとともに退任
- 26** JFL上位にJリーグ参入に必要なライセンスを持つクラブが入らず、Jリーグ脱退を免れる
- 12 6** 増本浩平監督の就任を発表
スポーツダイレクターには31歳の池西希氏が就任



5類移行直後のホームゲーム (5月14日)



最下位から抜け出せなかった



ホーム最終戦後のあいさつ

// フォーメーション //

高 昇辰 (上形洋介) (エデュアルド メロ)	平山 駿 (前川大河)		
岡田優希 (池高暢希)	野瀬龍世 (中山雄希)		
若谷拓海 (井澤春輝) (高吉正真)	永野雄大 (平原隆暉) (井野文太)		
乾 貴哉 (夢田凌輔) (前田紘基)	長谷川光基 (大石悠介) (ミケル アグ)	本村武揚 (坂本 翔)	村松航太 (山脇樺織)
吉丸 絢梓 (加藤有輝) (田中悠也)			

// 主要データ //

監督	田坂和昭/小林伸二
キャプテン	夢田凌輔
スローガン	原点復帰 ~最後まで走り・闘う~
リーグ戦	J3 20位(7勝10分21敗)
天皇杯	2回戦敗退

ユニフォーム パナソニック
胸スポンサー TOTO

// 登録選手一覧 //

吉丸絢梓	村松航太	山脇樺織	岡田優希	上形洋介
加藤有輝	夢田凌輔	若谷拓海	野瀬龍世	前川大河
田中悠也	大石悠介	永野雄大	池高暢希	エデュアルド メロ
後藤大輝	ミケル アグ	井澤春輝	中山雄希	岡野凜平
乾 貴哉	坂本 翔	平原隆暉	エボコ	坪郷来紀
長谷川光基	前田紘基	高吉正真	高 昇辰	
本村武揚	伊東進之輔	井野文太	平山 駿	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2024

// 通年のトピック ////

- Jリーグ** JリーグYBCルヴァンカップをJ2、J3に拡大
国内 能登半島地震が発生(1月1日)
国内 米価格が高騰し「令和のコメ騒動」と呼ばれる

// タイムライン ////

- 1 24** ホーム開幕戦に「だるま堂」が特別出店
(1月2日発生 of 鳥町火災の復興支援を実施)
- A 3 6** ミクスタでのJリーグYBCルヴァンカップで初白星
延長で渡邊颯太が決勝点。看板破損が話題に
- 5 6** アウェイ岐阜戦に1-0で勝利し、その後、
当節を含む8月24日まで13試合連続で無敗
- 7 16** 増本浩平監督が6月のJ3最優秀監督賞を受賞
- 8 13** 永井龍が7月度J3月間MVPを受賞
- B 15** 増本浩平監督と杉山耕二選手が
JR九州・小倉駅の一日駅長として試合をPR
- C 9 5** ギラヴァンツ北九州初代社長 横手敏夫氏逝去
9 田川市とフレンドリータウン協定を締結
- 12 13** 永井龍が選手会選考の
JPFAアワードJ3ベストイレブンに選出



主審は国際経験豊富なエルファス氏。協会交流事業で来日

A



小倉駅で会合する増本浩平監督など

B



生前の横手敏夫氏。1040番がトレードマークだった

C

// フォーメーション ////

永井 龍 (渡邊颯太) (大森真吾) (平山 駿)	藤原健介 (矢田 旭)	岡野凜平 (高 昇辰) (高橋隆大)
牛之濱拓 (小林里駆)	井澤春輝 (喜山康平)	高吉正真
乾 貴哉 (前田紘基)	工藤孝太 杉山耕二 (長谷川光基)	山脇樺織 (坂本 翔)
	田中悠也 (伊藤 剛)	

// 主要データ ////

監督	増本浩平	ユニフォーム	アンプロ
キャプテン	井澤春輝	胸スポンサー	TOTO
スローガン	ひとつに	—この北九州(まち)とともに—	
リーグ戦	J3 7位(15勝11分12敗)		
Jリーグ杯	1stラウンド2回戦敗退		
天皇杯	2回戦敗退		

// 登録選手一覧 ////

伊藤 剛	工藤孝太	藤原健介	井野文太	永井 龍
田中悠也	山脇樺織	平原隆暉	矢田 旭	大森真吾
大谷幸輝	坂本 翔	若谷拓海	牛之濱拓	渡邊颯太
谷口璃成	前田紘基	喜山康平	高橋隆大	坪郷来紀
伊東進之輔	乾 貴哉	井澤春輝	高吉正真	高 昇辰
長谷川光基	世良 務	小林里駆	官澤琉汰	
本村揚揚	杉山耕二	岡野凜平	平山 駿	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2025

// 通年のトピック //

- Jリーグ** 春秋制での最終シーズンとなる
- 国内** 大阪・関西万博(4月13日~10月13日)
- 国内** 憲政史上初の女性首相が誕生(10月21日)

// タイムライン //

- 4 9** 新クラブハウス建設に向けた協定を大英産業、DAIEIアーキテクツと締結
- 19** 開業40周年の北九州モノレールでラッピングトレインを運行
- A 6 14** 池元友樹引退試合を開催。ニューウェーブ、ギラヴァンツ両時代の選手とピッチ上で交流した坪郷来紀が同日開催の沼津戦(0-1)に出場ユースからの直接昇格選手として初のリーグ戦
- 7 15** 木實快斗が6月度J3リーグベストセーブ賞受賞6月14日の沼津戦で相手のシュートを跳ね返す
- 16** 天皇杯3回戦でアビスパ福岡と敵地で対戦2回戦岡山戦に続く熱戦も惜敗(●0(PK2-4)0)
- B 8 17** 東邦チタニウムサッカー部と交流戦を開催高橋拓也、新井博人の両選手とも試合を行う
- C 9 27** 9月27日からの3試合で限定ユニフォームを着用
- 12 12** 木實快斗がU-18日本代表に選出される
- 17** 山脇樺織と辻岡佑真がJ3優秀選手賞に選出



「クラブの一員として関われることを誇りに思う。もっとクラブを誇りに思える人が増えるよう、一步一步前に進みたい」と決意新た



記念撮影する元ギラヴァンツの新井と高橋



夜景の中のヒマワリをイメージ

// フォーマーション //

永井 龍 (渡邊颯太) (河辺駿太郎)		
坪郷来紀 (牛之濱拓) (吉長真優)	高橋大悟 (樺山諒乃介) (町田也真人)	岡野凜平 (高 昇辰)
井澤春輝 (喜山康平)	高柳郁弥 (高吉正真)	
木實快斗 (坂本稀吏也)	辻岡佑真 杉山耕二 (長谷川光基)	山脇樺織 (坂本 翔)
	田中悠也 (杉本光希)	

// 主要データ //

監督	増本浩平	ユニフォーム	アンプロ
キャプテン	井澤春輝	胸スポンサー	安川電機
スローガン	ひとつに	—この北九州(まち)とともに—	
リーグ戦	J3 8位(17勝5分16敗)		
Jリーグ杯	1stラウンド2回戦敗退		
天皇杯	3回戦敗退		

// 登録選手一覧 //

伊藤 剛	坂本 翔	喜山康平	河辺駿太郎	樺山諒乃介
田中悠也	世良 務	井澤春輝	永井 龍	高橋大悟
大谷幸輝	辻岡佑真	岡野凜平	渡邊颯太	駒沢直哉
谷口璃成	杉山耕二	矢田 旭	吉原楓人	坂下湧太郎
杉本光希	坂本稀吏也	牛之濱拓	吉長真優	
長谷川光基	星 広太	木實快斗	坪郷来紀	
東 廉太	平原隆暉	高柳郁弥	高 昇辰	
山脇樺織	町田也真人	高吉正真	吉田晃盛	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

2026

明治安田J2・J3百年構想リーグ

// 半期のトピック //

- Jリーグ** シーズン移行に伴う特別リーグを開催
- 世界** 中東での紛争(2月28日～)による石油供給危機
- 市内** 北九州市の推計人口(4月1日)が90万人を下回る

// タイムライン //

- 1 10** 高昇辰が北朝鮮代表合宿に招集(1月18日まで)
- A 2 7** 明治安田J2・J3百年構想リーグが開幕

秋春制に以降する直前の半年間に特別大会「明治安田Jリーグ百年構想リーグ」を開催。J1は東西、J2とJ3は計40チームを4地域に分け、各グループ10チームずつで2回戦総当たりのリーグ戦を実施する。さらに同一順位同士のプレーオフラウンドを行って最終順位を決する。いずれも昇格、降格は行わない。ギラヴァンツは「明治安田J2・J3百年構想リーグ」の「WEST-B」に入った。各試合とも90分間で同点の場合はPK戦(プレーオフラウンドは延長戦およびPK戦)で完全決着とする。
- B 4 15** 新クラブハウスの設計監理業務の契約締結
同年度中の着工に向けて動き出す
- C 25** ミクスタで5年ぶりの関門海峡ダービー
声出し応援解禁後は初開催(●2(PK7-8)2)
- 5 27** 木實快斗がU-19北中米遠征メンバーに選出
- 6 7** J2・J3百年構想リーグのプレーオフラウンドで
栃木SCに1-2で敗れ、最下位(40位)となる



総入場者数は前年よりも上振れ(写真は4月12日)

A



新クラブハウスのイメージ図

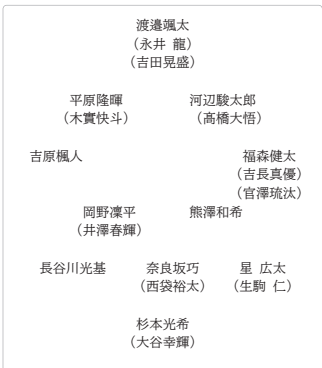
B



山口との関門海峡ダービー

C

// フォーメーション //



// 主要データ //

監督	増本浩平	ユニフォーム	アンプロ
キャプテン	井澤春輝	胸スポンサー	安川電機
スローガン	ひとつに	—この北九州(まち)とともに—	
リーグ戦	WEST-B 10位(4勝14敗)(うちPK0勝3敗)		
プレーオフ	10位グループ37-40位決定戦 0勝2敗		

// 登録選手一覧 //

伊藤 剛	福森健太	丸山壮太	河辺駿太郎
大谷幸輝	世良 務	岡野凜平	永井 龍
谷口璃成	西袋裕太	牛之濱拓	渡邊颯太
杉本光希	星 広太	平松 昇	吉原楓人
奈良坂巧	平原隆暉	木實快斗	坪郷来紀
長谷川光基	吉長真優	官澤琉汰	高 昇辰
生駒 仁	熊澤和希	坂下湧太郎	吉田晃盛
前田稜太	井澤春輝	高橋大悟	

※特別指定選手、2種登録選手等を含む

